

まちのニュース **カメラ・アイ** ～地域のお話をお届けします～



7/14
(日)

熱戦繰り広げ観客魅了

わっさおサーキットにて全日本トライアル選手権第4戦北海道大会が開催されました。

全国から集まった73名の選手がエントリーし、岩や急斜面のセクションをクリアしていくライダーの高度なバイクテクニックに、町内外から訪れたたくさんの観客から熱い声援が送られていました。



7/26
(金)

映画「じんじん」

公民館恵み野ホールで、剣淵町を中心とした絵本がつなぐ親子の絆を描いた映画「じんじん」の和寒上映会がおこなわれました。

この映画には和寒町の風景やエキストラ参加の多くの町民のかたも登場しています。昼と夜2回の上映で、約500名が鑑賞し、笑いあり、涙ありの、心に「じんじん」と響く映画でした。



7/27
(土)

自然の大切さを学ぶ

南丘森林公園で親子森づくり教室が開催されました。森づくり教室は、自然に親しみながら森の役割や大切さについて学んでもらうことを目的に平成23年からおこなわれています。

今年は親子15名が参加し、指導林家の吉田昭八さんと佐藤正男さんの森の役割についてお話を聞いたあと、町内産材で作った木工品の鑑賞や間伐材を使っての工作体験、竹馬やコマ、竹とんぼで遊ぶなど、自然の大切さを楽しみながら学びました。



7/27
(土)

道北地域の魅力を伝える交流会開催

天塩川流域13市町村で構成する「テッシ・オ・ペツ賑わい創出協議会」による移住モニターツアー交流会が塩狩ヒュッテで開催されました。

ツアー参加者9名と先輩移住者として士別市・剣淵町・和寒町の地域おこし協力隊等が集い、コーヒーとカボチャチーズケーキをお供に道北地域の特長、実際の移住にあたっての苦労や心構え、生活習慣などを終始なごやかに語り合いました。



7/27
(土)

B & G プールで水に親んだ1週間!

7月27日(土)～8月2日(金)までの1週間、B & G 海洋センタープールで水に親しみ泳ぐことのできる、さまざまな事業が開催されました。

7月27日(土)の水中レクリエーション大会では、水の安全紙芝居やライフジャケット体験、水上パン食い競争、水上玉入れなどをおこない、7月29日(月)～8月1日(木)には2段階のレベルに分けた小学生対象の水泳教室を、8月2日(金)にはB & G 海洋クラブ会長杯少年少女水泳大会がおこなわれ、泳ぎが上手な子もそうでない子もたくさん水に親しむことができました。

7/28
(日)



夏のひとときを満喫

三笠山自然公園・白樺林特設会場において第11回どんとこい! わっさむ夏まつりが開催され、町内外から約5,500人のかたが訪れました。

例年、子どもたちに大人気のカブト虫王国は今年も開場前から列をなし、ステージショーではジャグリングショーやジャズバンド演奏、嗚呼ワットサムによる演舞とフラダンスの披露がありました。また、売店コーナーでは町内各団体をはじめ天塩町など18店舗が来場者をもてなし、会場は大盛況のなか夏のひとときを満喫していました。

7/29
(月)



一日警察署長を体験

交通安全少年隊(隊長:後藤利典15名)が士別警察署で交通安全教育の一環として業務体験や街頭啓発をおこないました。

隊長の後藤利典君(和寒中3年)が1日警察署長に任命され、業務体験ではアルミ缶についた指紋の採取やパトカー乗車体験など普段、経験のできないことばかりで、子どもたちは興味津々で体験しました。

最後に警察署前で街頭啓発をおこない、ドライバーに安全運転を呼びかけました。

8/6
(火)



素晴らしい体験に思い出いっぱい

8月6日(火)から13日(火)までの8日間、台湾・高雄市の樹人医護管理専科学校の学生6名と教員1名がホームステイをしながら、和寒中学校2年生などとの国際交流活動をおこないました。

学生たちはトマトの収穫などの農業体験、片栗庵での茶道体験、台湾料理交流体験等をおこない、普段は経験することのできない充実した日々を過ごし、交流を深めました。

8/6
(火)



こども館で楽しい夏休み

こども館で小学生を対象とした「夏休みお楽しみ会」がおこなわれました。

前半はビーズを針金に通し、ストラップ作りに挑戦。細かい作業でしたが、最後まで真剣な表情で作り上げていました。

昼食には、士別更生保護女性会和寒分区のかたがたが作った焼きそばを食べ、「おいしい!」と大きな声でおかわりをする子もいて、夏休みの楽しいひとときを過ごしました。

8/8
(木)



宿泊集団体験でリーダー育成

8月8日(木)、9日(金)の2日間、幌加内町朱鞠内湖キャンプ場で、3町合同ジュニアリーダー研修会(Ⅱ期)がおこなわれ和寒小学校から18名、指導をするサブリーダーが2名参加しました。

和寒町・剣淵町・幌加内町の小学5年生が集団宿泊体験を通して、リーダーとして必要な自主性や創造性を共同体験しながら育てていくことを目的とし、今回のキャンプ体験では木工クラフトでの名札づくり、テント設営、ホットサンドづくり等をおこない、剣淵、幌加内の仲間とともに普段の生活では体験することのできない貴重な夏の思い出となりました。